

手をつなぐ

題字 藤本利夫寄

1988年7月9日創刊
 発行2017年8月1日 <毎月1日発行>
滋賀県民主教育研究所
 〒520-0052 大津市朝日が丘1丁目
 11-3 教育文化会館2F
 TEL & FAX 077-525-5364
 教育110番 077-523-3715
 e-mail shiga.minken@gmail.com
 HP; ht tp: // shiga-minken.jimdo.com/
 振替口座番号(会費振込にご利用ください)
 ①ゆうちょ銀行/記号番号01070-5-40576
 ②滋賀銀行本店営業部/普通口座511256
 加入者(口座)名 滋賀県民主教育研究所

これからどうするか ……67歳の今考えていること…

服部 昇

私は先日(?) 65歳で教員を退職しました。その後「これからどうするか?」についてずっと考えてきました。退職後の人生は単なる付け足しの人生ではなく、次の人生だと考えてきました。何か意味のあること

しても盛んに地層の調査を行いました。このころは大津市地域では宅地の造成ラッシュと農地の圃場整備が続きました。こうして切り出された地層をしっかりと記録することは大事だと考えました。私は実はこの分野では素人でしたが、工事現場からいくつかが新発見をすることができ、

私は22歳で理科の教員になり、その後、水口高校・守山高校・守山北高校・大津商業高校・堅田高校と勤めました。膳所高校や石山高校には希望を出しませんでした。そうではない子たちと一緒に考え行動しようと考えたからです。堅田高校を退職するとき、常勤講師と非常勤講師の話がありました。はじめがつかないと思いましたが、「これからどうするか?」が見通せなかつたから

ますます興味を深めました。そこで、週の月々土は部活動で頑張り、日曜日は自分が工事現場を調査することにしました。日曜日は工事がストップするからです。こうして県内の湖西地方の地層の調査データは私が一番多く集めていると思っています。そのころ私にいたあだ名は「工事現場荒らし」でした。実はこうして得られたデータは整理されずにたまっていきます。これを何とかしたいと思つていました。

こうして67歳の今考えていることは大きく言って次の2つです。まず一つ目は趣味が高じた化石や地層の調査に関して、意味のあるものにまとめ上げることです。守山高校時代以降、クラブ活動の延長で私個人と

二つ目は、今の日本の政治の墮落は許しがたいものになっていると思います。権力が内閣府に集中しすぎで独裁的になっています。嘘が平気

で述べられています。とりわけ、私は原子力の絶対神話がまたぞろ復活しそうな現状が恐ろしいです。元理科の教師として原子力発電反対の声を上げていきたいと思っています。運動にもできるだけ参加していきたいと考えています。原子力発電は①廃棄物処理の技術が完成していない。未完成の技術であること、②経済的には最も金のかかり、将来につけを回し続ける詐欺師的技術であることなどから絶対に進めてはいけない技術だと思えます。

以上がいま最も考えていることです。(はっとり のぼる)



《 今月の紙面 》

- ・これからどうするか～67歳の今考えていること/服部 昇 …P1
- ・身近な地域の歴史から日本の歴史へ～『守山から日本の歴史を見る』の刊行にあたって/奥村 信夫 …P2, 3
- ・滋賀県内の戦争遺跡が語るもの4 /水谷 孝信 …P4, 5
- ・今夏、小学校道徳教科書を採択する各教育委員会会議の傍聴を!～採択の透明化を求め、教育出版教科書の採択に反対する/木村 幸雄 …P6, 7
- ・滋賀の教育動向 5・6月 …P8